

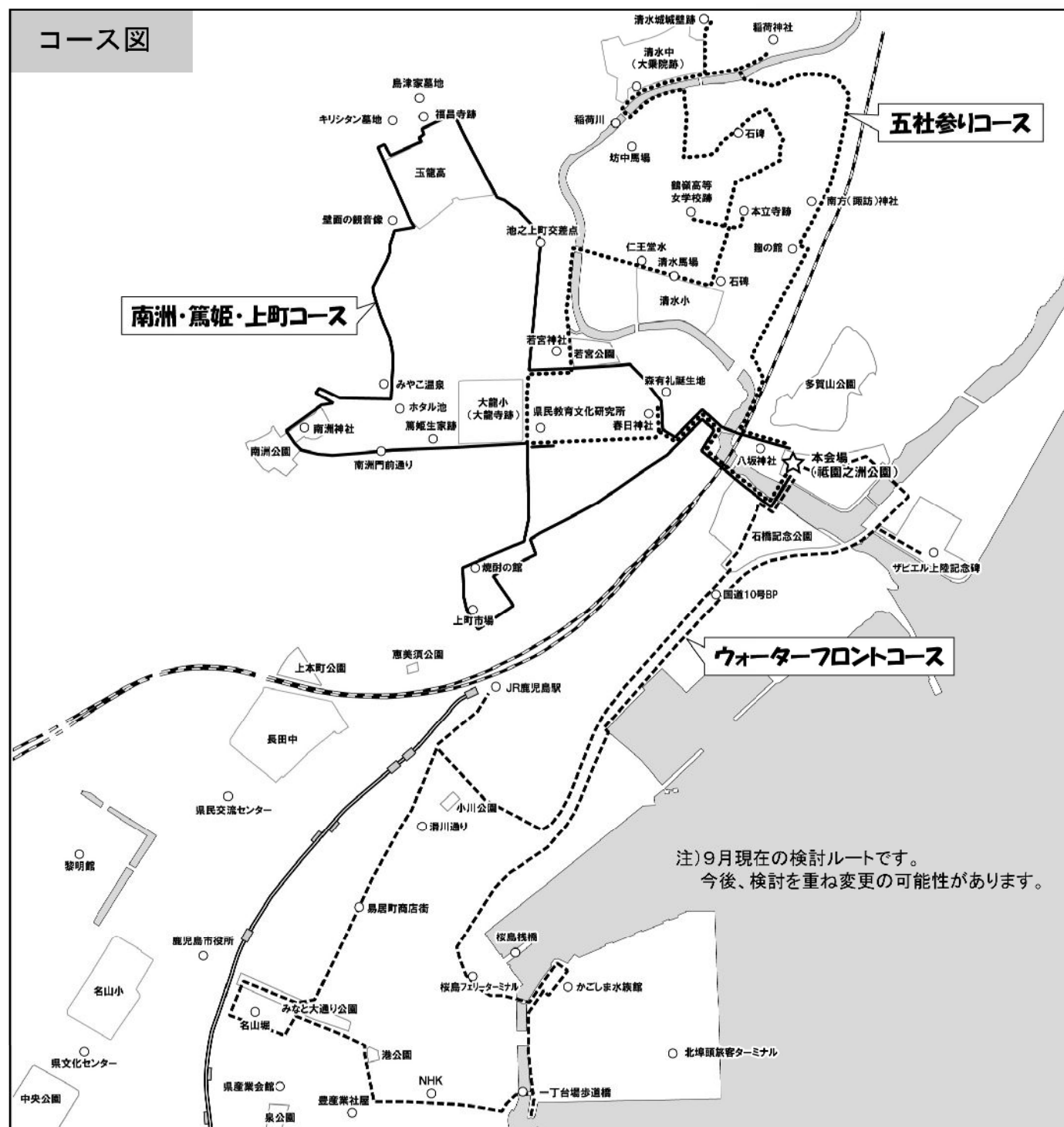
鹿児島駅周辺まちづくりワークショップでイベントを開催します！



～ 海！歴史！文化！地域のおもてなしがアツい上町再発見＆クリーン作戦ウォーキング～
イベント内容は、以下のとおりです。定員がありますのでお申し込みなど詳しくは都市再開発課まで。

- ◇対 象：市内に住む人（2人以上1グループ） ◇所要時間：約2時間
◇期 日：11月22日（土）午前 ※小雨決行 ◇コース：①五社参り ②南洲・篤姫・上町
◇集合場所：祇園之洲公園 ◇集合時間：8時30分～9時30分
◇申込期限：10月31日（金）まで

コース図



2008年9月19日

鹿駅まちづくり活動ニュース Vol.5

編集・発行／鹿児島駅周辺まちづくりワークショップ事務局
(鹿児島市 都市再開発課 Tel 099-216-1388)

鹿児島駅周辺まちづくりワークショップ 第5回 が開催されました！



当日の次第

1. 開会
2. 事務局説明
3. ワークショップ
『個性(個性)と
方針を考えよう！』
4. イベント幹事からの報告
5. 閉会

平成20年9月6日（土曜日）、午後1時から「かごしま市民福祉プラザ」にて『第5回 鹿児島駅周辺まちづくりワークショップ』を開催しました。（裏面参照）

鹿児島駅周辺まちづくりワークショップ 講演会（座学）のお知らせ

夜の「かごしま水族館」で、まちづくりに関する新たな視点や面白い話を聞いてみませんか？

鹿児島駅周辺まちづくりワークショップでは、鹿児島市出身で現在、福岡を拠点に全国各地で様々なまちづくりに携わられてご活躍中のミュージアムプロデューサー砂田光紀氏をお招きし、「講演会（座学）」を開催します。

聴講をご希望の方は、下記お問い合わせ先までメールまたはFAXなどにて、氏名・性別・住所・連絡先（電話番号）を添えて10月8日までにお申込下さい。（申込多数の場合は、抽選）

日 時：平成20年10月16日（木曜日） 18：30～（受付開始18：00）

場 所：かごしま水族館

講 師：ミュージアムプロデューサー 砂田 光紀（すなだ こうき）氏

参加料：無料

お問い合わせ先

鹿児島駅周辺まちづくりワークショップに関するご質問などは下記にお問い合わせ下さい。

鹿児島市 建設局 都市計画部 都市再開発課

Tel：099-216-1388/Fax：099-216-1398/E-mail：tosisai8@city.kagoshima.lg.jp

鹿児島市ホームページ（<http://www.city.kagoshima.lg.jp>）の分野別目次「まちづくり」の「都市計画・再開発」の「鹿児島駅周辺まちづくりワークショップの開催」をご覧ください。

ワークショップの 開催概要

第5回ワークショップでは、テーマ別のグループに分かれ、担当テーマからみた特に大切または重要な「個性（オリジナリティ）」や、それが発揮されない「問題点や課題」について話し合い、「個性（オリジナリティ）」を発揮するための「方針（今後めざすべき方向）」を考えました。

グループ②：活力・賑わい（土地・施設の利活用）

『個性（オリジナリティ）』

歴 史

・名山堀周辺（昭和レトロの雰囲気、路地空間など）／鹿児島市の歴史ある商業地というブランド力／南洲神社、祇園之洲公園の歴史的保全資源 など

遊休地

・大規模遊休地、中小の遊休地が点在（ＪＲ近傍の広大な遊休地など）街に隙間がある（個人、若者の参入の可能性） など

海

・海に近い良好な環境／城山から桜島、錦江湾に至る眺望、景観 など

住 む

・職と住が混在し、多様な人々がいる／市中心部に近く交通の便が良い／恵まれた医療施設の集積 など

『問題点や課題』

住んでいる人々にとっての問題

・人も物も流動性がない／活気がない／街を大事にしていない など

統一感・統一ルールがない

・建物がバラバラで一体性や統一感がない／街の見せ方に工夫が足りない など

商店街、名山堀の問題

・商店街の空き店舗が多い／防災性／世代交代が進まない／中心地の移動 など

道路の問題

・地域間ネットワークがない／歩道の整備が弱い／駐輪場・駐車場が足りない など

『方針（目指すべき方向）』

個性を生かし、統一性のある まちをつくる

・地区ごとに個性の棲み分けをする／都市の中のスロライフ／コンパクトなまちづくり など

住む上で魅力あるまちづくり

・遊休地を利用した空地ネットワーク／眺望を確保するための高さ制限 など

安全・安心のまちづくり

・歩行者優先／防災対策を核とした開発手法の検討 など

恒久的な組織づくり

・継続性のある組織づくり／組織管理の一体化 など

情報の発信・共有

・共通の歴史認識／メルマガ、ネットラジオ、ミニFM など



グループ③：安全・安心

最も大切、または重要な『個性（オリジナリティ）』

歴史的資源が豊富

・多様な時代の顔を持つ各町の歴史性

素晴らしい景観と自然環境

・錦江湾や桜島などの素晴らしい景観／稲荷川などの豊かな自然環境

美味しいお店（食・グルメ）

・上町にあるたくさんの美味しいお店

公共交通機関が集まる利便性の高さ

・鹿駅付近に集まるＪＲ、市電、バス、桜島フェリー

ウォーキングに最適

上町の歴史的資源、景観スポット、優れた自然環境、美味しいお店をネットワークし、回遊性が確保できれば“ウォーキングに最適”

最も重要な『問題点や課題』

ウォーキングを促進するための情報提供のツールがない

ウォーキングのための環境整備

地区内での人的交流の促進

鹿駅周辺の交通体系の充実

『方針（目指すべき方向）』

豊かな自然と歴史を楽しみながら 歩いて暮せるまちづくり

人と人との交流が 活発に行われるまちづくり

利便性が高く環境にやさしい 鹿駅周辺での交通施設整備



グループ①：活力・賑わい（商業活性化）

最も大切、または重要な 『個性（オリジナリティ）』

歴史ある地域に永年愛されている 親しみある商店街

・レトロな雰囲気のある名山堀、人情味が溢れている、息の長い継続的な経営者

イベントの充実

・海のイベント（サマーナイト、火山めぐりヨットレース）

観光資源や広場・公園の充実

・近代化遺産、篤姫関連、イベント広場や多様な公園

利便性の高さ

・交通利便性、市役所や官庁との関係が容易

最も重要な 『問題点や課題』

商店街・通い会の まとまりが足りない

・通り会同士の連携不足、各通り会の商店の参加意欲（意識）が乏しい

空き店舗・空地が多い

・空き店舗や空地が多く活用されていない、地権者の空き店舗活用意欲の不足

PR不足

・商店街としてのイメージが湧かない

『方針（目指すべき方向）』

ネットワークづくり（つなぐ！）

・点在する個性あるお店、イベントを活用し商店街同士がコラボ（連携）する、観光資源の活用、通り会と町内会、通り会同士、地元住民に利用される商店街、ドルフィンボートから歩かせる仕掛け

PR（知ってもらう！）

・マップづくり、イベントの活用、鹿児島駅周辺がどういったところか情報発信

ひとづくり・組織づくり（分かり合う！）

・話し合いの場づくり、町内会や通り会の定例会実施、地元の人の意識改革



グループ④：街並み景観・自然環境

最も大切、または重要な 『個性（オリジナリティ）』

鹿児島駅

・歴史ある鹿児島駅は様々な交通の結節点であり、地域の回遊拠点となる

海

・素晴らしい景観が広がるウォーターフロント

史 跡

・歴史的な資源をはじめとする様々な史跡が点在

自然景観

・錦江湾や桜島、多賀山、稲荷川等の自然景観

石垣や石橋のある街並み

・五大石橋や大乗院橋、石垣・石塀のある街並み景観

『方針（目指すべき方向）』

景観や自然を満喫できる回遊ルートの形成

・交通結節点である鹿駅からの回遊ルート形成

地域を特徴づける景観資源や自然環境の整備

・恵まれた景観資源の維持・活用による人の取り込み

南国の光に溢れ水と緑のあふれるまちづくり

・間に広がる錦江湾の青い海や、身近な川・緑を活かす

地域住民の意識の醸成



グループ⑤：歴史・文化

最も大切、または重要な 『個性（オリジナリティ）』

時代を担ったまち

・島津（薩摩）城士町／薩英戦争／明治維新期の息吹、胎動／時代の変化の証人 など

様々な時代の雰囲気が残る

・上町という呼び名（古い言葉を残す）／南洲神社・城山公園（西郷隆盛他西南の役の隊士、眺め・歴史）／五社をはじめとした寺社仏閣／石垣・石塀の街並み など

歴史文化（まち）に対する 思いの深さ

・地域公立校の郷土教育に関する教育力の高さ など

最も重要な 『問題点や課題』

地域住民からの情報発信不足

・身近な文化遺産について住民自身の意識が乏しい／歴史・文化遺産を内外に発信する手段と方法を知らない など

石垣や歴史的な施設を 守るためのルールがない

・住居建替えの折、石垣が取り除かれていくのはもったいない など

それぞれに思いを抱える 人々が集まれる場がない

・個性を発揮するための行動（発信）の場がない／県民交流センター等の積極的な活用 など

『方針（目指すべき方向）』

海の重りと歴史を楽しむ上町界隈のまちづくり

